



県広報

# みやざき

Miyazaki Prefectural News Letter

# 8

2020 August  
令和2年8月  
偶数月発行

次回は10月に発行します。



特集1 これからの農業はスマートに

特集2 手話は言語です

「宮崎県広報」Facebook、Twitter発信中!

宮崎県HP  
はこちら→



Facebook  
はこちら→



Twitter  
はこちら→



# これからの農業はスマートに

宮崎牛や完熟マンゴーなど世界に誇るブランド農畜産物を有し、農業産出額は全国第5位と、全国有数の食料供給基地として重要な役割を担う本県。

一方で、人口減少社会の到来に伴い、農業者の減少や高齢化が進行しており、生産力の低下や熟練農家の技術喪失など産地の衰退が懸念されています。

加えて、TPP（環太平洋経済連携協定）などによる国際競争なども激化している中で、従来の生産方法や考え方だけでは、本県の農業・農村の活力維持は難しく、時代の変化に対応した生産構造への転換が重要な課題となっています。

そこで、これからの本県の農業を支えていくのがスマート農業。

今回は、そんなスマート農業についてご紹介します。



## スマート農業とは…

ICT(情報通信技術)やロボット・AI(人工知能)などの先端技術を活用した農業のことです。

ドローンによる農薬散布や自動運転トラクターなどスマート農業技術の活用により、無人化・省力化や規模拡大・生産性の向上が可能です。



▲自動収穫機など



▲牛の発情発見装置

## スマート農業の将来像！

一見便利なようで、分からないことも多いスマート農業。

そこで県では、令和元年12月に、スマート農業の将来像「ひなたスマートアグリビジョン」をはじめ、スマート農業に関するさまざまな情報が詰まった「みやざきスマート農業推進方針」を策定しました。

その実現に向けた取り組みを展開することで、スマート農業の導入を後押ししています。

「みやざきスマート農業推進方針」について詳しくは県のホームページを見てね！



## 「ひなたスマートアグリビジョン」3本の柱！

### ① だれでもできる！

アシスト機能や自動走行の技術などにより、誰もが取り組める農業環境を整備するとともに、ICTを活用した農業技術の「見える化」を図ることなどにより、農業のユニバーサル化を実現します。

### ② 楽しくできる！

畜産・露地園芸・施設園芸などのさまざまな分野に適応した技術を活用することで、超省力・高効率で高収益な農業を実現します。

### ③ どんでもできる！

棚田への水管理システムの導入や、ICT自動捕獲システムなどを活用した野生鳥獣による被害減少などにも取り組み、中山間地域など条件不利地域での持続可能な農業を実現します。



## 将来像の実現に向け、3つの視点からスマート農業の実装化を支援しています

### 1 知る

- 最新の農業新技術を紹介するフォーラムなどの開催
- 学生や一般の農業者を含めた農業新技術を学べる機会の充実 など



### 2 試す

- スマート農業に関する機械メーカーと連携した実演会などの開催
- スマート農業実践者から得られた経営データなどの収集・分析と情報提供の実施 など

### 3 使いこなす

- スマート農業を使いこなす農業者や指導者の育成
- スマート農業に対応した農地などの基盤整備を推進 など



県では、さまざまな形で取り組みを支援しているよ！

スマート農業に実際に取り組んでいる方々を訪ねて、スマート農業の魅力などについてお聞きしました。



(株)ジェイエイエフーズみやざき  
代表取締役専務  
税田 勇さん

1 スマート農業を導入した  
きっかけは何ですか？

弊社は、ほうれん草を皮切りに、大規模な露地園芸の機械化や分業体制づくりを実践しています。

きっかけの一つ目は、契約している農家さんの負担軽減です。ほうれん草栽培は、種をまく時期によっては、栽培が難しい期間があります。この期間の栽培を弊社で行い、農家のリスク負担を軽減することにあわせて、最新技術の



遠隔操縦により無人で動くロボットトラクター

導入による生産性向上を図りたいと考えたからです。  
二つ目は、農家にに対し、ICTやAI活用によって弊社が得た栽培技術情報の提供や、農作業の分業を通じて、最新農機の利用による生産性向上に役立てたいと考えたからです。

2 スマート農業のメリット  
や魅力は何ですか？

まずは、無人化や省力化により生産性が向上することです。

また、今まで頼りとしていた長年の経験や勘など数値化できなかったものが、ICTやAIの活用により、「見える化」を図ることができるようになりました。

さらに、一般農家が取得せざるもスマート農業機器を用いた受託事業の構築により、地域農業基盤を維持し続けることもメリットです。  
スマート農業を導入することで、誰でも取り組める農業

環境を作ることができ、作業熟練者の新たな活躍の場をつくることができま  
それによって、これまでの農業よりも、作業に費やす時間が減り、仕事の幅が広がるようになります。



農業や肥料を上空から効率よく散布できる農業用ドローン

3 ドローンなどの機械の操作はとも難しくそうに見えますが？

操縦前の講習などで理解すれば、すぐに慣れます。特別な技術は必要ないので、一般の農業機械の感覚と

4 これからスマート農業を導入しようと考えている農家や、未来を担う若者へ一言お願いします。

まずは、気軽に現場を見て来ていただきたいです。導入を考えている農家にとっては、スマート農業機器は高額投資となるので、我々の経験や課題を共有することで、導入時のリスク軽減に役立ててほしいと思います。  
未来を担う皆さんは、次世代農業の取り組みや魅力を肌で感じていただき、農業へ興味をもってもらえるとうれしいです。



本部農場  
社長  
本部 博久さん

1 スマート農業を導入した  
きっかけは何ですか？

夏場の暑さは、牛の乳量などに影響するので、対策をする必要がありました。

そこで、牛舎内の温度・湿度などの環境を、センサーとファンで自動制御できる次世代閉鎖型牛舎(※)の導入を検討しました。  
次世代閉鎖型牛舎を導入す

2 スマート農業のメリット  
や魅力は何ですか？

るには、規模を拡大する必要があり、そのための労働力も必要になってきます。  
その労働力を補うために、搾乳ロボットおよび牛の発情や一頭ごとの乳量などをパソコンで管理する個体管理システムを導入しました。



▲牛が自ら機器に入って搾乳する搾乳ロボット

牛たちは自ら搾乳ロボットに入ることを覚え、後から来た仲間に教え合うのだそうです。

3 牛たちのストレスケアのために心がけていることは？

今回導入した牛舎や搾乳ロボットにより、快適な環境で、いつでも搾乳できることが、ストレスケアにつながっていると思います。

スマート農業に取り組むことで、さらなる規模拡大への夢にも一歩近づきました。

次世代閉鎖型牛舎の導入により、牛舎内の環境が一定に保たれるので、夏場の乳量確保や繁殖性が向上しました。また、搾乳ロボットを導入したことで、毎日欠かすことのできない搾乳に人手がいらなくなつたことに加えて、乳量などのデータも自動でパソコンに取り込まれるので、牛の個体管理も容易になりました。



▲牛の届く範囲へエサを寄せる自動エサ寄せ機



▲巨大扇風機で常に空気を入れ換えを行う次世代閉鎖型牛舎  
※次世代閉鎖型牛舎  
牛舎の壁面に給気用と排気用の換気扇を配置し、牛舎全体を均一な風で換気するシステム

4 これからスマート農業を導入しようと考えている農家や、未来を担う若者へ一言お願いします。

スマート農業は、日本の農業を守るために、避けては通れない技術です。  
生産性や収益性が向上することに加え、家族と一緒に過ごす時間が増えることが最大の魅力だと思います。

# 新型コロナウイルスに対する県の取り組み

県では、6月定例県議会において、総額301億円の補正予算を編成しました。このうち236億円をコロナ対策として計上しており、県の経済対応方針や国の第2次補正予算(6月12日成立)などを踏まえ、感染拡大防止の徹底と地域経済の再始動を推進するために必要な対策を構築しています。これにより、令和元年度3月専決補正予算からの一連のコロナ対策は、総額341億円となります。

## 6月補正予算のポイント

### 1 感染拡大防止策と医療体制の整備 123.3億円



- **県民のみなさんが「新しい生活様式」を実践するための支援**
  - 県産材を活用した「新しい生活様式」に対応するための施設整備の支援 0.8億円
- **県内における感染拡大防止策と医療体制の更なる強化**
  - 医療や介護、障害福祉サービスなどに従事している方々への慰労金の支給 62.5億円
  - 救急・周産期・小児医療を担う医療機関や薬局などにおける院内感染防止対策の推進 56.0億円
  - PCR検査に係る地域外来・検査センター(県内7ブロック)の設置 1.3億円

### 2 雇用維持・人材育成と事業継続のための支援(セーフティネット) 78.1億円



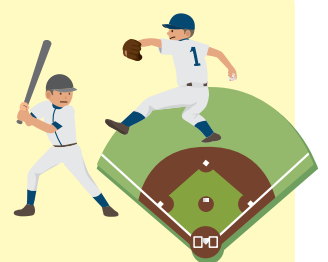
- **雇用維持と人材育成のための支援**
  - 農林水産業・建設業における雇用の維持・確保の推進やIT人材の育成支援 1.4億円
- **地域の公共交通事業者や中小企業・小規模事業者などへの支援**
  - 地域間を結ぶバス路線維持や企業の販路回復などへの支援 4.0億円
- **暮らしへの緊急的な支援**
  - 低所得のひとり親世帯への給付金の支給や生活困窮者の相談体制の拡充 3.2億円  
(いずれも町村分。市分は市が実施。)
- **中小企業・小規模事業者の資金繰り・事業継続を強力に支援**
  - コロナ対策制度融資の大幅な拡充 64.1億円  
〔全国統一の貸付メニューについて、融資限度額を3,000万円から4,000万円に引き上げ〕  
〔全国統一・県独自の貸付メニューを合わせて、融資枠1,000億円を確保〕

### 3 地域経済の再始動・活性化に向けた支援 17.2億円



- **地産地消・応援消費の更なる推進**
  - プレミアム付商品券の発行支援、商店街でのイベント開催支援 9.3億円
  - 農畜水産物の消費拡大や海外・大都市圏での県産品販路開拓の推進 4.5億円
- **「観光みやぎ」の再始動を図るための支援**
  - 県民・隣県を対象とした旅行商品開発の支援 0.6億円
  - 「ひなたの子カラ」プロモーションや神楽の魅力発信、ゴルフツーリズムコンベンションの開催支援 1.9億円

### 4 将来を見据えた取り組み 16.9億円



- **県内産業の基盤を強化するための支援**
  - 農林水産業の付加価値・競争力向上のための施設整備などへの支援 10.1億円
  - ものづくり企業支援、生産拠点の国内回帰支援 3.6億円
- **県民のみなさんの新たな働き方・暮らし方を促す取り組み**
  - 森林空間を活用したワーケーション推進や配食ニーズなどに対応した販路開拓支援 0.2億円
- **子どもたちの学びを支える取り組み**
  - オンライン教育システムの構築(県立中学校など)、スクール・サポート・スタッフ配置 0.4億円
  - 例年どおりの開催が困難となった高校総体などの代替大会(特別スポーツ大会)の開催支援 0.2億円



エール！

NHK 連続テレビ小説（朝ドラ）で放送中の「エール」。主人公のモデルとなったのは、昭和の名作曲家、古関裕而さんです。

「栄冠は君に輝く」「巨人軍の歌（闘魂こめて）」「高原列車は行く」など、

今も親しまれている数々の名曲を残している古関さん。実は本県とも縁があります。

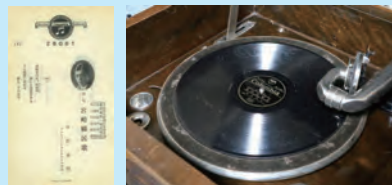
本県には、置県80周年にあたり昭和39年に制定された現在の県民歌より前に、昭和9年制作の“初代”県民歌があり、この作曲者が古関さんなのです。神武天皇東遷2600年を記念し、公募で選ばれた歌詞に古関さんが曲をつけたもの。

昭和9年という、古関さんの作曲活動の中でも初期の作品。当時の古関メロディに興味がありますが、初代県民歌は、県が発行した書籍に歌詞の記述がある程度で、ほとんど資料が残っていません（曲は日本コロムビアの管理楽曲）。

そこで、県が新聞を通して情報提供を呼びかけたところ、うれしいことに当時のレコード（蓄音機用のSPレコード）が見つかりました。所蔵されていたのは、宮崎市在住の80代の方です。また、ほかの方からも情報をお寄せいただきました。

レコードは、当時の本県を知る上でも貴重な資料。この音源も含め、今後、何らかの形で活用したいと考えています。

なお、初代県民歌の歌詞は、県のホームページに掲載しています。制定の経緯を反映して、1番の歌詞は、古事記や日本書紀に描かれた日向（ひむか）の色合いが濃いのにに対し、2番は、現在の県民歌1番とも相通じる内容となっています（白雲なびく山の幸黒潮よする海の幸 千里の沃野天恵の無尽の宝庫吾が日向）。



初代宮崎県民歌のレコードと歌詞カード

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年10～12月に予定していた「国文祭・芸文祭みやざき2020」が、来年（7/3～10/17）に延期となりました。

この大会のキャッチフレーズが、「山の幸 海の幸 いざ神話の源流へ」。初代県民歌の歌詞とつながるものがありますが、それだけではありません。本県の直後に開催される和歌山大会（紀の国わかやま文化祭 2021）のキャッチフレーズは、「山青し 海青し 文化は輝く」。記紀にさかのぼる歴史の〈糸〉により、初代県民歌や両県の大会が結び付けられたような、不思議なご縁を感じています。

日程変更で関係の皆さまには大変ご苦勞をおかけしますが、さまざまな観点から意義深い大会。その成功に向け、しっかりと準備を進めてまいります。

日程変更で関係の皆さまには大変ご苦勞をおかけしますが、さまざまな観点から意義深い大会。その成功に向け、しっかりと準備を進めてまいります。

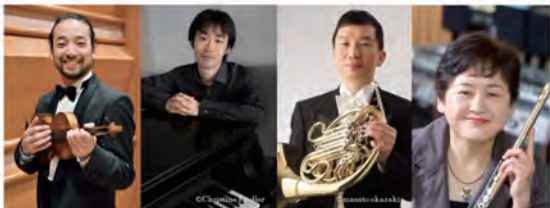
情報アラカルト

シリーズ〈なるほどクラシックコンサート〉vol.9 『ベートーヴェンからブラームスへ』

お話とともに気軽に音楽を愉しんでいただくシリーズのラストコンサートです♪

日時 9月12日(土) 開演 ランチ11:30 / ソワレ19:00  
〈メディキット県民文化センター〉  
9月13日(日) 開演 14:00 〈小林市文化会館〉

料金 1,000円～2,500円



白井圭 (ヴァイオリン) 津田裕也 (ピアノ) 日高剛 (ホルン) 桐原直子 (フルート・ご案内)

問 メディキット県民文化センター ☎0985(28)7766

〈国際交流展〉青がつなぐもの～高麗青磁と古代海洋貿易～

日本と朝鮮半島を結ぶ海路を通じて伝わった陶磁器や生産・製作の技術などを通して、古代海洋交易の実態を探ります。

期間 9月6日(日)まで  
場所 西都原考古博物館展示室  
開館時間 9:30～17:30(入場は17:00まで)  
料金 無料  
休館日 月曜日(祝休日を除く)・祝休日の翌平日  
問 西都原考古博物館 ☎0983(41)0041



将島 清海鎮遺跡 (提供:張保阜記念館)

みやざきの昔話公演のお知らせ

8月は夏休み特別版として、「こわ～い話」を特集します。臨場感あふれる昔話をお楽しみください。

日時 8月15日(土) 13:30～14:10  
場所 県総合博物館 本館2階 (民俗展示室 作小屋前)  
料金 無料  
問 総合博物館 ☎0985(24)2071



美術館に行こう！  
ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方

絵本作家・グラフィックデザイナーのブルーナの作品とともに、彼の絵本の内容にそって県立美術館の作品を展示します。

期間 8月30日(日)まで 場所 県立美術館  
開館時間 10:00～18:00(入場は17:30まで)  
料金 一般 1,000円、小中高生 500円  
休館日 月曜日(祝休日を除く)・祝休日の翌平日

問 県立美術館 ☎0985(20)3792



特別展「古事記・日本書紀～私たちの源流を訪ねて～」

古事記・日本書紀の成立および歴史の中で両書がどのように読み継がれ理解されてきたのかを紹介します。

日時 9月5日(土)～10月4日(日) 9:00～17:00  
場所 県立図書館2階 特別展示室  
料金 無料  
休館日 月曜日(祝休日を除く)・祝休日の翌平日  
問 県立図書館 ☎0985(29)2954

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、開催を延期・中止する場合があります。

# 手話は言語です

県では、県民の皆さまが、障がいの有無に分け隔てられることなく、互いに人格と個性を尊重し合いながら、共に生きる社会の実現を目的に、平成31年4月より「手話等の普及及び利用促進に関する条例」を施行しました。

今では、日常の中に少しずつ浸透してきた「手話」ですが、過去には偏見や差別によって、意思疎通の手段である「手話」を使うことが制約され、障がいの者の尊厳が深く傷つけられた時代がありました。聴覚に障がいがある人にとって、生活の中にあふれているさまざまな情報を得るために、目から入る情報はとても大きな意味を持っています。特に、手話を言語とする聴覚障がい者にとって「手話」は自分のアイデンティティで

あり、大切なコミュニケーション手段なのです。

5月の知事会見から手話通訳が続きましたが、手話通訳士は単なる通訳の役目だけではなく、聴覚障がい者の権利を守るために欠かせない存在です。

今回は「手話」について、県立聴覚障害者センターの職員の方々にお話を伺いました。



## 手話等の普及及び利用促進に関する条例 (条例前文より)

言語は、人々が交流し、情報を伝達し、お互いの感情を理解し合い、意思疎通を図るための手段であり、生きていくために欠かすことのできないものである。

障がいの者にとって、意思疎通のための手段は、手話、要約筆記、点字、触手話、代筆等多岐にわたるが、障がいの者が自らの障がいの特性に応じた意思疎通手段を選択し、これを利用する機会が十分に確

保されているとはいえず、日常的な困難を抱えている人は少なくない。なかでも、手話にあつては、ろう教育において読唇及び発声の訓練を中心とする口話法が導入されたことにより、その使用が制約された時代があり、その結果、ろう者の言語である手話の使用が事実上禁止され、ろう者の尊厳が深く傷つけられた歴史を持っている。



※ろう者：聴覚障がい者の中で先天的に聴力を失った人

## 手話通訳士の視点から...

県立聴覚障害者センターの職員であり、手話通訳士の満平さん、吉岡さん、時任さんの3名にお話を伺いました。

### — 手話通訳士としてのやりがい —

手話通訳士として、「人の役に立つことができている」「ろう者の方の人権を守れた」という実感は、とても大きな喜びです。単にお互いの言葉を伝えるだけでなく、「気持ちをつなげるお手伝い」をすることが大切な役割だと考えています。

### — 「手話」への理解・普及を —

「手話」の普及で、コミュニケーション手段の選択肢が増え、ろう者の方の行動の自由を保障することができます。これからも「手話」を通して、「福祉の心」を育て、みんなが共に生きる社会を目指していきます。



左から 満平さん、吉岡さん、時任さん

ろう者の  
視点から...

県立聴覚障害者センターの職員であり、  
ご自身も聴覚に障がいがある堀田さんにお話を伺いました。



堀田さん

— 知事の記者会見に通訳がつきましたが —

新型コロナウイルス感染症対策について、知事の思いや県の取り組みを初めて手話通訳を通して知ることができ、うれしく思いました。新聞などで文章を読むのとは違い、知事の思いを直接受け止めることができたと感じました。

— 「手話」への理解・普及を —

「手話」は大切なろう者の言語です。手話で話しているだけで差別されてきた歴史がある中で、現在は手話で話すことが当たり前の風景として受け止められ、手話に関心を持つ方々が増えているのはうれしいことです。しかし、手話による情報保障が受けられる環境はまだ十分ではありません。医療や裁判、災害などの場面で手話による情報保障がなければ、ろう者の権利や生命が奪われる恐れがあります。

感染症に感染した時や大きな災害時など、手話通訳者の派遣が困難な時の情報保障をどうするのか、などさまざまな課題について考えていく必要があります。

— 「コミュニケーション」の輪を広げたい —

一方で、手話を知らない聴覚障がい者や難聴者もおられます。ゆっくりはっきり口を動かす口話もひとつの手段ですし、筆談や身振りなど、手話に限らずさまざまな方法でコミュニケーションを取ることができます。「これだったらできる」「こんな方法もあるんだ」とお互いに工夫し合い、理解し合い、助け合うことが大切だと思いますし、こうした理解が県民の皆さんに広がってほしいです。その中で「手話」についても理解が広がっていけば大変うれしいです。

伝えよう自分の言葉で

「おはよう」



朝の表現に、2人がお  
じぎをする様子の「挨拶」で表現

「こんにちは」



人差し指と中指で時計  
の正午を指す。これに  
「挨拶」で表現

「ありがとう」



勝ち力士が手刀を切る  
様子に由来する

今回の取材の中で、堀田さんは、「簡単なあいさつであっても、手話で表してくださることでお互いに歩み寄っていくという気持ちを感じることができます」と話してくださいました。



県立聴覚障害者センターの皆さん

県としての取り組み

言語としての「手話」の普及や障がいの特性に応じた意思疎通手段に関する啓発や学習の機会の確保に努めます。また、障がいの特性に応じた意思疎通手段を利用した県政情報の発信、意思疎通支援者やボランティアなどの人材の育成に取り組んでいきます。

国文祭・芸文祭みやざき2020 開催時期変更のお知らせ

今年10月17日から12月6日に開催を予定していた本大会は、新型コロナウイルスの影響により、令和3年7月3日～10月17日に延期いたします。

なお、具体的な事業内容など、詳細が決まり次第、大会公式ホームページなどでお知らせします。

本大会が皆さまにとって素晴らしいものとなりますよう、引き続き準備を進めてまいりますので、なにとぞご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

また、「広報みやざき」6月号においてお知らせした「みやざき短歌きらり★大人のための短歌超入門」についても開催を延期することとなりました。延期後の日程などについては決まり次第お知らせいたします。



国文祭・芸文祭  
公式HP  
情報発信中!

問 国文祭・芸文祭みやざき2020事務局 (国民文化祭・障害者芸術文化祭課)

☎0985(26)7951 メール: kokubunsai-geibunsai@pref.miyazaki.lg.jp



# PRESENTS

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で5人の方にプレゼント!

## ●今回のプレゼント

もらってうれしい県産品の詰め合わせ



〈詰め合わせの例〉

●応募締切 9月1日(火) ※当日消印有効

## 応募方法

ハガキに次の事項をもれなく明記の上、〒880-8501(住所不要)宮崎県秘書広報課「県広報みやざき読者プレゼント」係までお送りください。当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

①郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号

②県政ラジオに関するご意見

〔 MRT「おはよう県庁です」 月～金曜日 10:00～  
FM 宮崎「Today みやざき」 月～金曜日 9:06～、日曜日 10:55～ 〕

③県広報みやざき8月号で最も良かったコーナーを1つ

〔 □表紙 □特集① □県政トピックス □知事コラム  
□情報アラカルト □特集② □読者プレゼント □その他 〕

④県広報みやざきに関するご意見

※このプレゼント応募に伴い知り得た個人情報は、プレゼント発送にのみ使用し、それ以外の目的には使用しません。

○県広報みやざきは、年6回(偶数月)の発行で、こんなところにも置いています。

**コンビニエンスストア** アイショップ、セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン ※一部店舗を除く

**その他の設置場所** 県民室、県政相談室(西臼杵支庁、各県総合庁舎)、各市町村役場、図書館、市民サービスコーナー、市民プラザ(宮崎市)、金融機関、イオン各店舗など

また、県ホームページ、「[miyazaki-ebooks](#)」、「[マチイロ](#)」でもご覧になれます。

※県広報みやざきでは、経費節減のためパンチ穴を開けておりません。

皆さまにはお手数をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

宮崎県の推計人口と世帯数 (R2.6.1現在)

■推計人口/1,065,283人

■世帯数/472,578世帯

### 編集後記

7月1日から全国一律に小売業などでのレジ袋の有料化が始まりました。海洋へ流出するプラスチックごみ問題への対応などが背景にあるようです。海の生き物がプラごみで傷つく姿には心が痛みます。これに伴い、買い物にマイバッグを持参する人が増えているのを感じます。一人一人の行動の変化が地球規模の環境保全につながると良いですね。🌱

## 国勢調査2020

今年(令和2年)は5年に1度の国勢調査の年。令和2年10月1日現在で実施します。日本の未来を作るために必要な大切な調査です。みなさまのご協力をお願いします。

国勢調査2020

検索

今年で100年!

